

令和2年度 事業報告書

(令和2年4月1日~令和3年3月31日)

学校法人 勝浦学園

令和3年5月

I 法人の概要

1 建学の理念

「人格尊重」

リハビリテーション医療の対象となる人たちは何らかの障がいのある人たちであり、この人たちに対する人格の尊重がなければ、良い医療は成り立ちません。

「最高の医療は患者のために最善を尽くすことである」との強い信念の下、「人格尊重」を教育の基本理念に掲げて建学され、今日の教育理念として受け継がれています。

2 沿革（設立）

平成5年1月	徳島県知事より学校法人設立、専修学校設置の認可
平成5年3月	徳島医療福祉専門学校本館、学生寮（鹿背山寮1棟）落成
平成5年4月	厚生大臣より理学療法士作業療法士養成施設の指定 徳島医療福祉専門学校を開校
平成6年3月	学生寮（鹿背山寮2棟）落成
平成7年12月	徳島医療福祉専門学校別館落成
平成12年4月	徳島駅専門学校間スクールバス運行開始
平成15年1月	徳島医療福祉専門学校体育館、運動場落成
平成15年12月	徳島医療福祉専門学校創立10周年記念式典挙行
平成25年3月	徳島医療福祉専門学校創立20周年記念式典挙行

3 所在地

法人事務所	徳島県勝浦郡勝浦町大字三溪字平128番地の1
徳島医療福祉専門学校	徳島県勝浦郡勝浦町大字三溪字平128番地の1

4 設置する学校学科等

学校名	学科名	修業年限
徳島医療福祉専門学校	理学療法学科（医療専門課程）	3年
徳島医療福祉専門学校	作業療法学科（医療専門課程）	3年

5 設置する学校の収容定員、現員数等（令和2年5月1日現在）

学校名	学科名	入学定員	収容定員	現員数
徳島医療福祉専門学校	理学療法学科	40名	120名	128名
徳島医療福祉専門学校	作業療法学科	40名	120名	125名

6 役員（理事・監事）の概要（令和2年5月1日現在）

区分	氏名	勤務区分	内外部の別	寄附行為選任条項
理事長	岡本 富治	非常勤	外部	6条1項5号（学識経験者）

副理事長	大西 一司	非常勤	外部	6条1項4号(評議員選任)
理事	野上 武典	非常勤	外部	6条1項1号(勝浦町長)
理事	齋藤 義郎	非常勤	外部	6条1項2号(徳島県医師会長)
理事	廣田 茂美	常勤	内部	6条1項3号(学校長)
理事	倉橋 孝明	非常勤	外部	6条1項4号(評議員選任)
理事	宮武 建	非常勤	外部	6条1項5号(学識経験者)
理事	萩 公一	非常勤	外部	6条1項5号(学識経験者)
監事	秋本恵美子	非常勤	外部	7条1項
監事	稲岡 武	非常勤	外部	7条1項

理事定数	8名
理事現在数	8名
監事定数	2名
監事現在数	2名
役員任期	4年間(平成29年4月1日~令和3年3月31日)

決算期後に生じた役員の異動

新理事	前田 晃司	令和3年4月1日就任(宮武建理事の任期満了退任)
新監事	前田 昭博	令和3年4月1日就任(秋本恵美子監事の任期満了退任)

7 評議員の概要 (令和2年5月1日現在)

区分	氏名	勤務区分	内外部の別	寄附行為選任条項
評議員議長	大西 一司	—	外部	24条1項5号(学識経験者)
評議員	山田 徹	—	外部	24条1項1号(勝浦町副町長)
評議員	国清 一治	—	外部	24条1項2号(勝浦町議会議員)
評議員	美馬 友子	—	外部	24条1項2号(勝浦町議会議員)
評議員	相原喜久男	—	外部	24条1項2号(勝浦町議会議員)
評議員	末善 守	—	内部	24条1項3号(法人職員)
評議員	川村 健	—	外部	24条1項4号(卒業生)
評議員	岩朝 利雄	—	外部	24条1項4号(卒業生)
評議員	倉橋 孝明	—	外部	24条1項5号(学識経験者)
評議員	谷口 智代	—	外部	24条1項5号(学識経験者)
評議員	市川 公雄	—	外部	24条1項5号(学識経験者)
評議員	前田 節子	—	外部	24条1項5号(学識経験者)
評議員	木原 毅	—	外部	24条1項5号(学識経験者)
評議員	溝上 博己	—	外部	24条1項5号(学識経験者)

評議員	定作恵津子	——	外部	24条1項5号(学識経験者)
評議員	畑名 一司	——	外部	24条1項5号(学識経験者)
評議員	森本 守	——	外部	24条1項5号(学識経験者)

評議員定数	17名
評議員現在数	17名
評議員任期	2年間(平成31年4月1日~令和3年3月31日)

決算期後に生じた評議員の異動

新評議員	勢田 陽子	令和3年4月1日就任(谷口智代評議員の任期満了退任)
新評議員	竹村美知子	令和3年4月1日就任(前田節子評議員の任期満了退任)

8 教職員の概要 (令和2年5月1日現在)

徳島医療福祉専門学校 73名

(校長 廣田茂美、専任教員12名、非常勤講師55名、事務職員7名)

II 事業の概要

1 当該年度に実施した主な事業

(1) 教育研究関連事業

特になし

(2) 教育研究環境を支える施設設備等の整備事業

① 専門学校本館 1 階別館全階教室等壁紙・床（・一部天井）改修工事

② 専門学校本館 1 階別館全階教室等照明 LED 化工事

③ 専門学校本館 1 階別館 1 階トイレ環境整備工事

④ 専門学校本館別館ネットワークインフラ敷設工事

2 当該年度に実施したその他の事業

鹿背山寮外周のアスファルト再舗装工事

3 今後の事業計画

平成 30 年の改正理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則、新適用される理学療法士作業療法士養成施設指導ガイドラインの公布を待って、令和元年度から専門学校本館・別館（養成施設建物）の大型改修工事（LED 照明器具への更新、内装更新等）に取り掛かり、当初に予定した全ての工事が本年度末で完了したところであります。

一方、直営する学生寮（鹿背山寮）においても、同時期に屋根、外壁の再塗装工事や外周のアスファルト再舗装工事等を実施して参りました。

第 1 期中期目標・中期計画の計画期間を 1 年残して、それぞれの計画工事が一段落致しました。

今後は、令和 3 年度期中に策定が予定される第 2 期中期目標・中期計画や第 2 期施設設備等整備計画（令和 4 年度から 6 年間）において、教育環境の持続的な IT 化（高度化と省力化）事業、専門学校本館の屋根再塗装や体育館の外周再塗装工事、学生寮（鹿背山寮）の再整備（内装改修と機能向上）事業などを効果的に進めて参ります。

4 当該年度に締結した重要な契約

杉の実寮の賃貸借契約の更新（3 年間の原状更新）

5 教育事業

徳島医療福祉専門学校

(1) 学生数等の状況（令和 2 年 5 月 1 日現在）

在籍者数	254 名
在学者数	253 名
聴講生数	0 名

(2) オープンキャンパスの開催状況 (令和2年度通算)

	生徒数	保護者数	合計
来校者数	250名	111名	361名
(前年度)	301名	—名	301名

(3) 理学療法士作業療法士国家試験の合格状況 (令和2年度試験結果)

	受験者	合格者	合格率	全国平均
理学療法学科	35名	35名	100%	79.0%
作業療法学科	40名	40名	100%	81.3%

(4) 卒業生数 (令和2年度)

	卒業生数	卒業生延数
理学療法学科	35名	1060名
作業療法学科	40名	960名

(5) 卒業生の進路状況 (令和2年度)

就職者数

理学療法学科	35名	就職率 100% (求人件数 419件 求人数 2013名)
作業療法学科	40名	就職率 100% (求人件数 461件 求人数 1977名)

進学者数

理学療法学科	0名	
作業療法学科	0名	

6 諸議会等の開催状況

(1) 法人

理事会

	開催日	主な議案
第1回	令和2年5月28日	令和元年度事業報告並に決算について 他
第2回	令和2年12月2日	令和2年度中間決算について 他
第3回	令和3年3月2日	任期満了に伴う理事の改選について 他
第4回	令和3年3月29日	令和3年度事業計画並に収支予算案について 他

評議員会

	開催日	主な議案
第1回	令和2年5月28日	令和元年度事業報告並に決算について 他
第2回	令和2年12月2日	令和2年度中間決算について 他
第3回	令和3年3月29日	令和3年度事業計画並に収支予算案について 他

(2) 学校

徳島医療福祉専門学校

自己評価委員会

	開催日	主な議案
第1回	令和2年7月29日	本年度重点目標の設定について 他
第2回	令和3年2月9日	本年度自己評価報告書の作成について 他

学校関係者評価委員会

	開催日	主な議案
第1回	令和2年8月31日	本年度自己評価の取組状況について 他
第2回	令和3年3月23日	本年度学校関係者評価報告書の取纏めについて 他

教育課程編成委員会

	開催日	主な議案
第1回	令和2年8月18日	本年度教育課程並に学年暦について 他
第2回	令和3年3月24日	次年度教育課程並に学年暦について 他

授業改善推進委員会

	開催日	主な議案
第1回	令和2年10月8日	本年度前期講義の授業評価について 他
第2回	令和3年3月23日	本年度後期講義の授業評価について 他

III 財務の概要

1 決算の概要

学園が設置する学校は徳島医療福祉専門学校1校のみであり、学園の財務諸表は即ち同校の運営状況を直接的に表示したものとなります。

本学園は地元勝浦町の学園都市構想の中で所謂第三セクター方式により設立された学園であり、勝浦町から開校時の校舎敷地が造成の上学園に無償譲渡され、同じく建物・備品等の建設・購入資金は同町によって債務保証がなされるなど、開校時点から財務面での優位性が与件されており、リハビリ養成校が相対的に希少であった時代に借入金の償還を終え、運動場や体育館の施設整備を実現できたことに、今なお続く良好な財務状況を保ち得る一定の要因を求めることができます。

上述の内容を所与の条件としつつ、開校以来「学生・保護者の経済的負担を極力少なくし、質の高い教育を提供する」ことを事業計画の前提として、教育、学生支援、環境整備、学生募集等の諸活動に取組み、これらが今日まで順調に推移して来たことから、決算は例年若干の収入超過で推移しており、学園・学生の双方の立場から好ましい水準にあると理解しております。

今後とも、財務上の経営努力として、事業計画、予算編成、事業報告までの首尾一貫性と関連性の総点検を行うなど経費節減の取組みを行って参ります。

2 資金収支の状況

(単位：千円)

科目		予算	決算	増減	資金収支（収入の部）
収入の部	学生生徒等納付金収入	300,400	309,935	9,535	収入の部合計から前年度繰越支払資金を除いた令和2年度の資金収入は、412百万円となりました。 主な内訳は、学生からの授業料や授業料等の学生生徒等納付金収入310百万円、入学検定料収入を中心とする手数料収入4百万円、寮費を中心とする付随事業収入33百万円などです。
	手数料収入	3,165	4,008	843	
	寄付金収入	0	0	0	
	補助金収入	21,015	21,016	1	
	資産売却収入	0	0	0	
	付随事業収入	32,000	32,693	693	
	受取利息配当金収入	2,000	2,609	609	
	雑収入	7,250	7,213	△37	
	借入金等収入	0	0	0	
	前受金収入	65,840	71,517	5,677	
	その他の収入	51,168	47,724	△3,444	
	資金収入調整勘定	△84,488	△85,100	△612	
	前年度繰越支払資金	917,473	917,474	1	
収入の部合計	1,315,823	1,329,091	13,268	資金収支（支出の部）	
支出の部	人件費支出	179,170	175,065	△4,105	支出の部合計から翌年度繰越支払資金を除いた令和2年度の資金支出は、385百万円となりました。
	教育研究費支出	61,687	56,017	△5,670	
	管理経費支出	102,050	94,425	△7,625	

借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	16,936	16,618	△318
設備関係支出	7,860	7,102	△758
資産運用支出	0	0	0
その他の支出	68,502	55,781	△12,721
予備費	5,000	0	△5,000
資金支出調整勘定	△6,720	△20,352	△13,632
翌年度繰越支払資金	881,338	944,436	63,098
支出の部合計	1,315,823	1,329,091	13,268

主な内訳は、人件費支出 175 百万円、教育研究費支出 56 百万円、管理経費支出 94 百万円などです。

この他、施設関係支出は 17 百万円、設備関係支出は 8 百万円で、専門学校本館の大型改修事業、学生寮の外周再舗装事業などを実施しました。

3 事業活動収支の状況

(単位：千円)

科目		予算	決算	増減
教育活動収支	学生生徒等納付金	300,400	309,935	9,535
	手数料	3,165	4,008	843
	寄付金	0	0	0
	経常費等補助金	19,015	19,016	1
	付随事業収入	32,000	32,693	693
	雑収入	7,250	7,213	△37
	収入計	361,830	372,866	11,036
	人件費	179,170	175,065	△4,105
	教育研究経費	80,887	74,595	△6,292
	管理経費	114,350	106,091	△8,259
	徴収不能額等	0	0	0
	支出計	374,407	355,752	△18,655
収支差額	△12,577	17,114	29,691	
教育活動外収支	受取利息・配当金	2,000	2,609	609
	その他教育活動外収入	0	0	0
	収入計	2,000	2,609	609
	借入金等利息	0	0	0
	その他教育活動外支出	0	0	0
	支出計	0	0	0
収支差額	2,000	2,609	609	
経常収支差額	△10,577	19,724	30,301	
特別収支	資産売却差額	0	0	0
	その他の特別収入	2,000	2,000	0
	収入計	2,000	2,000	0

教育活動収支

教育活動収支は、経常的な収支のうち教育研究活動による収支を表すものです。

収入は、学生生徒等納付金、手数料、付随事業収入等で 373 百万円となりました。

支出は、人件費、教育研究経費、管理経費等で 356 百万円となり、令和 2 年度の収支差額は 17 百万円の収入超過となりました。

教育活動外収支

財務活動を表す教育活動外収支には、受取利息・配当金収入が 3 百万円あり、令和 2 年度の収支差額は 3 百万円の収入超過となりました。

特別収支

臨時的な収支を表す特別収支には、その他の特別収入（勝浦町からの体育館 Wi-

資産処分差額	0	0	0
その他の特別支出 (予備費)	5,000	0	△5,000
支出計	(5,000)	0	(△5,000)
収支差額	△3,000	2,000	(5,000)
基本金組入前当年度収支差額	△13,580	21,724	5,000
基本金組入額	△24,796	△20,219	35,304
当年度収支差額	△38,376	1,504	4,577
前年度繰越収支差額	196,492	196,492	39,880
翌年度繰越収支差額	158,116	197,997	0
			39,881
事業活動収入 計	365,830	377,475	11,645
事業活動支出 計	377,410	355,752	△21,658

Fi 設備設置補助金)2 百万円
があり、令和 2 年度の収支
差額は 2 百万円の収入超過
となりました。

当年度収支差額

教育活動収支、教育活動外
収支、特別収支の合計から、
基本金組入額 20 百万円を差
引いた当年度の収支差額は
2 百万円の収入超過となり
ました。

4 財政（貸借対照表）の状況

(単位：千円)

科目		令和 2 年度末	令和元年度末	増減
資産の部	固定資産	1,615,700	1,622,225	△6,525
	有形固定資産	1,148,664	1,154,790	△6,126
	(土地)	367,294	367,294	0
	(建物・構築物)	718,807	727,548	△8,741
	(教育管理機器備品)	21,742	19,552	2,190
	(図書)	40,821	39,041	1,780
	特定資産	1,590	1,590	0
	その他の固定資産	465,445	465,844	△399
	流動資産	954,076	933,922	20,154
	(現金預金)	944,436	917,474	26,962
(その他)	9,640	16,448	△6,808	
資産の部 合計	2,569,776	2,556,146	13,630	
負債の部	固定負債	0	0	0
	流動負債	89,933	98,027	△8,094
	(未払金)	12,617	7,502	5,115
	(前受金)	71,517	84,488	△12,971
	(預り金)	5,799	6,036	△237
負債の部 合計	89,933	98,027	△8,094	
純資	基本金	2,281,846	2,261,627	20,219

資産の部

資産の部は、年度末におけ
る資産の保有形態を表して
います。

資産全体に対して、固定資
産が 62.9%、流動資産が
37.1%で構成されています。
総資産は、前年度末から
14 百万円増加して 2,570 百
万円となっています。

負債及び純資産の部

負債及び純資産の部は、保
有する資産の取得源泉を表
しています。資産全体に対
して、負債が 3.5%、純資産が
96.5%で構成されています。

繰越収支差額	197,997	196,492	1,505
純資産の部合計	2,479,843	2,458,120	21,723
負債及び純資産の部 合計	2,569,776	2,556,146	13,630

5 財産目録

(令和3年3月31日現在)

資産総額	金	2,569,776,089 円
内 基本財産	金	1,149,574,110 円
運用財産	金	1,420,201,979 円
負債総額	金	89,932,781 円
正味財産	金	2,479,843,308 円

区分	金額
資産額	
1 基本財産	
土地	367,293,923 円
建物・構築物	718,807,164 円
図書	40,821,362 円
校具・教具・備品	21,741,792 円
その他	909,869 円
2 運用財産	
現金預金	944,435,940 円
保険積立金	281,162,716 円
有価証券	183,372,900 円
未収入金	3,583,858 円
前払金	5,640,067 円
その他	2,006,498 円
資産総額	2,569,776,089 円

区分	金額
負債額	
1 固定負債	
長期借入金	0 円
長期未払金	0 円
2 流動負債	
短期借入金	0 円
未払金	12,617,075 円
前受金	71,517,000 円
預り金	5,798,706 円
負債総額	89,932,781 円

正味財産	247,984,308 円
------	---------------

6 監査報告書

監査報告書

令和3年5月19日

学校法人勝浦学園
理事会 御中
評議員会 御中

学校法人勝浦学園
監事 稲岡武 (印)
監事 前田昭博 (印)

私たちは、学校法人勝浦学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）における計算書類（資金収支計算書、事業活動収支計算書）及び理事の業務執行状況について監査を行いました。

監査の結果、私たちは上記の計算書類は、学校法人勝浦学園の令和3年3月31日現在の財政状況及び同日を以って終了する会計年度の経営状況を適正に表示しているものと認めました。また、理事の業務執行状況に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する事実のないことを確認しました。

以上

7 経年推移

(1) 資金収支の推移

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
学生生徒等納付金収入	295,150	294,690	294,505	295,865	309,935
手数料収入	5,627	3,817	3,412	5,276	4,008
寄付金収入	0	0	0	0	0
補助金収入	0	0	0	0	21,016
資産売却収入	0	0	0	0	0
付随事業収入	44,467	42,817	38,935	37,111	32,693
受取利息配当金収入	1,902	2,430	1,962	1,764	2,609
雑収入	14,457	1,012	1,187	17,400	7,213
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	93,205	76,133	75,698	84,488	71,517
その他の収入	47,523	76,774	53,604	54,676	47,724
資金収入調整勘定	△94,520	△93,455	△77,061	△76,366	△85,100
前年度繰越支払資金	923,665	830,979	864,573	900,505	917,474
収入合計	1,331,476	1,235,196	1,256,814	1,320,718	1,329,091
人件費支出	186,170	177,413	170,520	190,365	175,065
教育研究費支出	50,508	51,899	40,401	46,255	56,017
管理経費支出	69,536	67,494	83,256	104,697	94,425
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0
施設関係支出	0	0	0	5,988	16,618
設備関係支出	6,058	1,470	3,885	14,386	7,102
資産運用支出	127,250	0	0	0	0
その他の支出	70,097	89,340	70,709	65,283	55,781
資金支出調整勘定	△9,122	△16,993	△12,462	△23,730	△20,352
翌年度繰越支払資金	830,979	864,573	900,505	917,474	944,436

支出合計	1,331,476	1,235,196	1,256,814	1,320,718	1,329,091
------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

(注) 四捨五入の関係で数値合計は必ずしも一致しません。

(2) 事業活動収支の推移

区分	科目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
教育活動収支	収入	学生生徒等納付金	295,150	294,690	294,505	295,865	309,935
		手数料	5,626	3,817	3,412	5,276	4,008
		寄付金	0	0	0	0	0
		経常費等補助金	0	0	0	0	19,016
		付随事業収入	44,467	42,817	38,935	37,111	32,693
		雑収入	14,457	1,012	1,187	17,400	7,213
	教育活動収入計	359,700	342,336	338,039	355,651	372,866	
	支出	人件費	186,170	177,413	170,520	190,365	175,065
		教育研究経費	68,342	69,635	58,271	63,931	74,595
		管理経費	81,414	78,798	94,806	116,018	106,091
		徴収不能額等	0	0	0	0	0
教育活動支出計	335,926	325,846	323,597	370,314	355,752		
教育活動収支差額	23,775	16,490	14,443	△14,662	17,114		
教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	1,902	2,430	1,962	1,764	2,609
		その他教育活動外収入	0	0	0	0	0
		教育活動外収入計	1,902	2,430	1,962	1,764	2,609
	支出	借入金等利息	0	0	0	0	0
		その他教育活動外支出	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0	0	0
教育活動外収支差額	1,902	2,430	1,962	1,764	2,609		
経常収支差額	25,677	18,920	16,404	△12,898	19,724		
特別収支	収入	資産売却差額	0	0	0	0	0
		その他の特別収入	0	0	0	0	2,000
		特別収入計	0	0	0	0	2,000
	支出	資産処分差額	38	11	0	0	0
		その他の特別支出	0	500	115	0	0
		特別支出計	38	511	116	0	0
特別収支差額	△38	△511	△116	0	2,000		
基本金組入前当年度収支差額	25,639	18,409	16,289	△12,898	21,724		
基本金組入額	△1,861	2,703	△2,593	△19,391	△20,219		
当年度収支差額	23,777	18,409	13,696	△32,289	1,504		
前年度繰越収支差額	170,197	193,974	215,086	228,781	196,492		
翌年度繰越収支差額	193,974	215,086	228,781	196,492	197,997		

(参考)

事業活動収入計	361,602	344,766	340,001	357,415	377,475
事業活動支出計	335,964	326,357	323,713	370,314	355,752

(注) 四捨五入の関係で数値合計は必ずしも一致しません。

(3) 財政状況（貸借対照表）の推移

科目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
有形固定資産	1,215,946	1,188,265	1,163,014	1,154,790	1,148,664
特定資産	1,590	1,590	1,590	1,590	1,590
その他の固定資産	467,041	466,642	466,243	465,844	465,445
流動資産	855,469	882,658	927,010	933,922	954,076
資産の部合計	2,540,047	2,539,155	2,557,858	2,556,146	2,569,776
固定負債	0	0	0	0	0
流動負債	103,727	84,427	86,840	98,027	89,933
負債の部合計	103,727	84,427	86,840	98,027	89,933
基本金	2,242,346	2,239,643	2,242,236	2,261,627	2,281,846
繰越収支差額	193,974	215,086	228,781	196,492	197,997
純資産の部合計	2,436,320	2,454,729	2,471,018	2,458,120	2,479,843
負債及び純資産の部合計	2,540,047	2,539,155	2,557,858	2,556,146	2,569,776

8 財務指標

(1) 事業活動収支関係比率（経年比較）

比率名称	算式（×100）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	7.1	5.4	4.8	△3.6	5.8
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	81.6	85.5	86.6	82.8	83.1
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	51.5	51.5	50.2	51.0	47.0
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	18.9	20.2	17.1	17.9	15.0
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	22.5	22.9	27.9	32.5	25.3
基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}-\text{基本金組入額}}$	93.4	94.4	95.0	98.7	99.6

(2) 貸借対照表関係比率（経年比較）

比率名称	算式（×100）	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
純資産 構成比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{負債}+\text{純資産}}$	95.9	96.7	96.8	96.2	96.5
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	8.2	10.5	10.7	9.5	10.6
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	4.3	3.4	3.5	4.0	3.7

IV その他

1 第9期理事会が取り組む課題

(1) 基本課題1

法人の核である教育について、専門学校各学科の専任教員全員が早期に学士以上の学位を取得し、教育体制の充実・向上が図られるよう支援を図ります。

(2) 基本課題2

県外生など遠距離から本校に進学している学生に更に快適な学習環境が提供できるよう学生寮内装の順次改修を進めます。また学生寮に自習室などを追加設置し学生寮の機能向上を図っていくことも検討します。

(3) 基本課題3

社会情勢や人口推移等も踏まえつつ、学園が将来を見据えて如何に教育、社会貢献を展開していくべきか持続可能な経営基盤の再検討を行って参ります。

2 当面の課題

国の修学支援新制度が開始された一方で、新型コロナウイルス感染症にかかる対応（経済的に困窮する学生への支援、オンライン授業環境の追加整備）など財政の見通しが不透明な状況が続きますが、優先事業を適切に判断しながら着実な財政運営を行って参ります。

3 決算期後に生じた学校法人の状況に関する重要な事実

特になし。